熊本県入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	令和6年10月24日(木) 熊本県庁防災センター 303・304会議室	
出席委員氏名 ※50音順	上妻 清人 (一般財団法人熊本建築審査センター 専務理事) 谷本 たまみ (税理士) 辻本 剛三 (熊本大学客員教授) 古市 麻美 (行政書士)	
審議対象期間	令和6年1月1日 ~ 令和6年3月31日	
抽出案件	総件数 5件	(備考)
一般競争入札	0件	
条件付一般競争入札	4件	
指名競争入札	1件	
随意契約	0件	
談合情報	0件	
	意見・質問	回答
委員からの意見・質問、それに対する回答	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申の内容	なし	なし

意見・質問	回答
<p>1 会議の公開・非公開（一部）の決定</p> <p>○まず、議事の（１）、会議の公開・非公開について、熊本県入札監視委員会運営要領により「委員会は公開・非公開を決めるものとする」とあり、今回も議事の公開・非公開について、決めたいと思う。議事の中で非公開に該当する部分について事務局から説明をお願いする。</p> <p>○「議事（４）抽出事案の審議」のうち総合評価の判定に係る審議部分と、「議事（５）委員間の意見交換」を非公開とすることについてよろしいか。</p> <p>○異議なし。</p> <p>○傍聴者（報道関係者）に説明する。 今回の審議において、「議事（４）抽出事案の審議のうち総合評価の判定に係る審議部分」と、「議事（５）委員間の意見交換」については非公開と決定した。</p> <p>2 委員長及び委員長代理の選出について</p> <p>○議事（２）の委員長及び委員長代理の選出について、熊本県入札監視委員会設置要綱により、委員長は委員の互選により定め、また、委員長代理は、委員長が指名することとなっており、委員間</p>	<p>（事務局の提案）</p> <p>○委員会で行う審議のうち、公開できない部分について事前に事務局で検討したので説明する。まず、「議事（４）抽出事案の指名理由及び経緯等の審議」のうち「総合評価判定に使用している「総合評価判定シート」については、県情報公開条例の「公にすることにより当該法人等又は当該個人等の権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれ」に該当すると考え、不開示情報と判断する。</p> <p>次に、「議事（５）委員間の意見交換」について、今後の意見書作成に向けて委員間の率直な意見交換を行うものであり、審議会等の会議の公開に関する指針第３公開の基準「公正又は円滑な審議等が著しく阻害され、会議の目的が達成できないと認められるとき」に該当し、非公開と考えている。</p> <p>報道関係者入室</p>

意見・質問	回答
<p>で委員長を選出いただくこととなっている。委員長に立候補される方、または他の委員から推薦のご意見があればお願いしたい。</p> <p>○委員長について、異議なし</p> <p>○委員長代理について、異議なし</p> <p>3 入札及び契約手続の運用状況の報告</p> <p>【R3～5年度第4四半期の熊本県発注工事の入札結果の推移（資料1）】 ○意見等なし</p> <p>【入札不調等の発生状況について（資料2）】 ○昨年度末の不調率と比べて、今年度9月末時点の不調率が高い状況だが、何か特別な要因があるか。</p> <p>○災害の影響で県南地域の不調不落の発生率が多いと見受けられるが、対策として県域を越えて応援する取り組みなどはあるのか。</p> <p>【指名停止の運用状況一覧（資料3）】 ○意見等なし</p> <p>【入札契約方式別発注工事一覧（資料4）】 ○意見等なし</p>	<p>（委員からの推薦） ○前任期中に委員長でもあった辻本委員に今期も引き続き委員長として推薦したいと思うが、いかがか。</p> <p>（委員長からの推薦） ○委員長代理について、要綱第4条第2項であらかじめ委員長の指名する委員とされており、澤田委員にお願いしたい。</p> <p>（事務局）資料1～4を報告</p> <p>○特別な要因までではないが、不調率が高い理由の1つとしては、管工事の不調率が高くなっている状況。県内の建設需要が高まっていることもあり、建築に関係する工事の不調が影響していることが考えられる。</p> <p>○令和2年の豪雨災害時に地元の建設会社だけでは難しい状況であった。JVを組んで参加してもらうことで管外からも参加できる制度を設けている。現在も県南地域について、その制度を運用している。</p>

意見・質問	回答
<p>4 抽出事案の指名理由及び経緯等の審議 【審議対象工事の抽出について（資料5）】 ※抽出委員から説明</p> <p>【審議対象工事（資料6）】 《指名競争契約》</p> <p>（1）川辺川（0315）4年発生河川災害復旧工事 ○21者から10者を選定している方法については近隣市町村の中で近い者を選定しているのか。</p> <p>○指名業者を選定した考え方の中で、手持ち工事量を勘案し…とあるが、手持ち工事量の把握の方法と、それをどのように勘案したのか。</p> <p>《条件付一般競争入札》 （2）牛深漁港水産物供給基盤機能保全（ハイヤ大橋伸縮装置取替）工事 他合併 ○落札した業者と、入札価格が同じである業者がいるが、なぜこの建設会社が落札となったのか。</p> <p>（3）竜北地区農村地域防災減災事業（湛防）第21号工事 ○意見なし</p> <p>（4）球磨管内過年林地荒廃防止施設災害復旧事業第12-2号工事 ○一者入札可としている理由は。</p> <p>○落札金額が100%であるが、緊急の工事のため</p>	<p>○はい。</p> <p>○県の進行管理システムで登録されている部分で把握している。現在、球磨管内の業者は、いずれも多く工事を受注しているため、今回の工事に関しては、手持ち工事量で選定内容に影響はない。</p> <p>○この案件は条件付一般競争入札の総合評価落札方式をとっているもので、入札価格に加えて技術力の評価を行っているため、最終的な点数の高い業者が落札の対象となったもの。</p> <p>○災害復旧工事のため1者入札を可としている。</p>

意見・質問	回答
<p>め、積算がきちんとされていなかったことによる影響も考えられるのではないか。</p> <p>○今回の入札は何回目の入札であったのか。</p> <p>○参加資格のところ、施工経験を問わないとしている部分についての理由は。</p> <p>(5) 国道325号活力創出基盤交付金(改築) 道路改良その3工事他合併</p> <p>○TSMCの影響もあり、材料費や人件費が値上がりしてきているが、この予定価格には、そのような影響を織り込んでいるのか。</p> <p>(報道関係者退出)</p> <p>【総合評価判定シート審議】 非公開</p> <p>4 委員間の意見交換 非公開</p> <p>○以上で本日の審議事項はすべて終了した。</p>	<p>○設計の中身については、現地を精査した上で、適正に積算した価格で算出している。</p> <p>○2回不調となっていた工事を、今回分割して入札をかけている。</p> <p>○今回の工事に関しては、特別な施工能力を求めるとような内容の工事ではなかったため施工経験は求めている。</p> <p>○単価はその都度見直して変更している。資材についても、その時の見積や単価を用いて適正に積算している。</p>